

広済寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣済寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98

TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

http://kosaiji.net/

法座のご案内

六月三日(日)・四日(月)

午前九時半・午後二時より

永代祠堂経法要

※ 昼食にお斎を用意しております



今号の法語



多忙な人間が
最も多くの
時間を持つ



今号の内容

- ・仏教婦人の集いが開催されました
- ・仏事のQ&Aくおぼくさん(仏飯)く
- ・広済寺にて子ども大会開催決定!

新年度が始まり、忙しい日々を過ごしておられる方も多いと思います。「時間がない」とこぼす毎日……。けれども多忙な人は、限られた時間を有効に使う達人であるともいえます。

時間は全ての人に平等に与えられています。ですが人によってその時間の使い方はバラバラ。結果、人それぞれで時間の密度は違ってきます。時間に余裕があったはずなのに、結局何もできなかったというのもよくある話です。

「もう三〇分しかない」と言う人と、「あと三〇分もある」と言える人。同じ時間でも受けとめ方は全く異なります。

自分自身に対して与えられた時間を大切にして、精一杯生きていきたいものですね。

仏教婦人の集いが開催されました

オカリナ演奏を楽しむ

四月二十日午前十一時より、広済寺にて「広済寺仏教婦人の集い」が開かれました。

二年ぶりの開催となった今回。

広済寺のすぐ近所に住んでおられる高田豊彦さんが



オカリナの講師をしておられる

というご縁で、

今回はオカリナ

グループ「オカ

リナ神音(かの

ん)の方々にお

越しいただきま

した。

「涙そうそう」

や「瀬戸

の花嫁」、

「川の流れるように」な

ど懐かしい曲のオンパ

レード♪

オカリナ独特の優し

く美しい音色に皆聞き

入っていました。

また、曲に合わせてゴ

ムひもを使った体操を

したり(写真)、その他



数々の趣向を凝らした演奏に皆大喜びでした。

お昼は皆で

お弁当をいた

だき、午後の

部へ。

午後からは、

小矢部市水

落の浄福寺ご

住職、水高英

昭先生にご

法話をいただ

きました。仏

さまのご利益

というものについて、ゆつくり

わかりやすくお聞かせくだ

さいました。

今回の「広済寺仏教婦人の

集い」は快晴に恵まれ、たく

さんの方々がご参加くださ

いました。

この「広済寺仏教婦人会」は、

門徒の区別なく、どなたでも



優しく語られる水高英昭先生

参加いただけ
ます。広
済寺の門徒
でない方も
多く参加し
てくださっ
ておられます。



通常の活動は、基本的に毎週第四土曜日の午後七時三十分から。興味を持たれた方は是非お誘い合わせの上お越しなってみてください！皆でお待ちしております！

仏事の疑問 Q & A

質問 どうしておぼくさん(仏飯^{ぶつばん})をお供えするんですか？

今回は皆さん毎朝お供えしておられる「おぼくさん」についてです。

この「おぼくさん」という言葉、実は全くの富山弁で、一般には「お仏飯」と呼ばれるものです。「仏飯」とは文字通り、仏さまへお供えする御飯ということ。

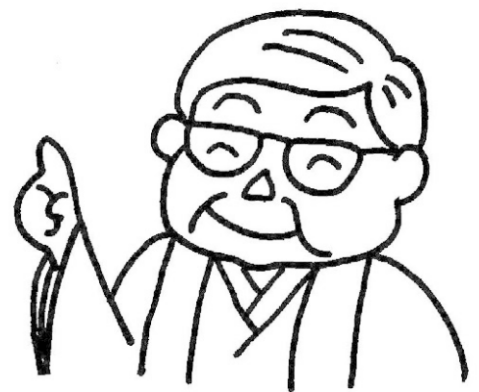
ではなぜ「おぼくさん」を仏さまにお供えするので



ち足りて身も心も和らぐ」とあります。では仏さまは何も召し上がらないのでしょうか？『浄

しよう？仏さまがご飯が大好物だから？またご飯以外は召し上がらないの？様々な疑問がわいてきます。

まず仏さまは御飯を召し上がられるのか？『大経』というお経には、仏さまの食事について、「食べ物があつても、食べるのではなく、ただそれを見て香りをかぐだけで、食べ終えたと感じ、自ずから満



土論』という書物には「仏法の味わいを喜び好み、禪定をもつて食とする」とあります。

では一体なぜそのような仏さまに御飯をお供えしているのでしょうか？実はこれには報恩の意味があるのだそうです。

私たちの命は食べ物をいただくことで成り立っています。そしてこの食べ物の恩によつて、命が長らえて、尊い仏法を聞かせていただくことができますのです。またその食べ物の中

でも日本人はお米を主食としてきました。このような理由で現在も「おぼくさん」をお供えをしているのです。

ちなみに「おぼくさん」の盛り方は、私たちお西(本願寺派)は蓮の華のつぼみのように円錐型に盛り付けます。

一方、お東さん(大谷派)では同じ蓮でも実の形を模して円柱型に盛り付けています。皆さんちゃんと盛り付けておられましたか？なかなか綺麗に盛り付けられないかもしれませんが、ご命日などには是非挑戦してみてくださいね。



お西の盛り方(円錐型)



八月一日(水) 広済寺にて 五位組夏休み子ども大会

来たる八月一日(水)に、広済寺にて、第十四回五位組夏休み子ども大会が開催されることになりました！

はや十四回目を迎えるこの子ども大会。広済寺での開催は第一回大会以来、実に昨年の夏休み子ども大会の様子

十数年ぶりの開催となります。

その間、大会内容も少しずつ工夫を加え、最近では自転車ショーも交えた大変楽しい大会となっております。

参加対象は小学生。毎回遠近様々な小学校から参加してくださっています。事前予約、また参加費などはございません。当日参加も大歓迎です。小学生未満のお子さんも是非一緒に来てくださいね。

今大会の詳しい日程・内容については、決まり次第ホームページ(広済寺かわら版)にて、また次号の広済寺寺報(七月発行予定)にてお知らせいたします。お楽しみに！

お知らせ

二〇一二年

永代祠堂経法要

六月三日(日)・四日(月)

午前九時半より

午後二時より

御講師

五位組 教願寺

岡西 法英 師

正信偈を読む会

毎月第三土曜日

午後四時より

広済寺仏教婦人会

毎月第四土曜日

午後七時半より

編集後記

アメリカに渡ったダルビッシュ投手。その活躍のニュースを聞いたたびに、元気が湧いてきます。

思えばここ最近で海外で活躍するスポーツ選手は激増しました。スポーツだけでも大変なのに、言葉・文化の違いなど、世界で活躍するには非常に多くのものが求められると思います。

それを乗り越えていくのは決して選手個人の力のみではなく、それを支えるチーム(仲間)があつてこそなのだと思います。

どんなに優れた選手でも、仲間がいなければ前に進んでいくことなどできません。

助け合っていくことこそが、大きな力と成り、お互いに輝いていくことなんです。